

なみ 22号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさがすき



ふわふわ言葉（優しい言葉）とちくちく言葉（悲しい言葉）

7月2日の集会で、言葉についてお話をしました。以下はその時の内容です。

吉川小学校のみんなは、毎朝「おはようございます。」や職員室に入る時は「失礼します。」などよい言葉づかいをこころがけていますね。

でも、最近、時々「うざい」や「死ね」「ゴキブリ」など、嫌な言葉を聞くことがあります。これは、高学年だけではなく、低学年のお友達からも残念ながら聞こえてきています。こんな言葉を聞いたらどんな気持ちになりますか？決していい気持ちではありませんね。さて、こちらの写真を見てください。（画像を提示）

片方の植物には、「おはよう」「すてきだね」など優しい言葉を30日かけ続けました。もう片方の植物には「死ね」「うざい」など悲しい言葉をかけました。（画像）

このように優しい言葉をかけた植物は元気に育ちましたが、反対に悲しい言葉をかけるとおわれています。

次に、カイワレ大根も同じようにしてみました。（画像）

これはごはんです。「だいきらい」と「ありがとう」の言葉をそれぞれかけました。（画像）

ありがとうの方はしばらくたっても白いまま、「だいきらい」はくさってしまうのが早かったです。

これは生卵。バナナ……。 （画像）

みなさんはこれを見てどう感じましたか？とても不思議ですね。

人も植物も同じではないでしょうか？

言葉は、人を傷つける暴力にもなります。

これからは、吉川小学校全体で、嫌な言葉、悲しい言葉は使わないように気を付けていきましょう。

これら、植物や食べ物を使った実験は、科学的に立証されたものばかりではありません。しかし、言葉が人を幸せにしたり、不幸にしたりすることは間違いありません。

子ども達が言葉によって人を傷つけたり、傷つけられたりすることがないように、学校・家庭・地域で連携し、気を付けていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしひます。

